

学習の手引き ～1・2年生～

① おんどく

- いま、べんきょうしているところをおおきなこえでよみましょう。
- 「、」や「。」にきをつけて、すらすらよめるようになるまでれんしゅうしましょう。
- れんしゅうしたところをいえのひとにきいてもらいましょう。

② もじのれんしゅう

- ならったひらがな・カタカナ・かんじをかきじゅんやもじのかたちにかきつけてていねいにかきましょう。
- ことばあつめをしたり、しりとりをしたりしながられんしゅうしましょう。

③ にっき・さくぶん

- たのしかったことやみんなにおしえたいことをえやぶんにかきましょう。
- くつつきの「は」「へ」「を」をつかってぶんをつくりましょう。
- じぶんのきもちやかんがえをぶんのなかにかきましょう。
- ならったかんじやかなをつかってぶんをつくりましょう。

④ どくしよ

- えほんやものがたりなどいろいろなほんをよみましょう。
- いえのひとにすきなほんをよんでもらいましょう。

⑤ かず・けいさん

(1ねんせい)

- 10までのかずをかくれんしゅうをしましょう。
- あわせて10になるかずをかきましょう。
- 20よりおおきいかずを10がいくつと1がいくつにわけましょう。
- たしざんやひきざんのれんしゅうをしましょう。

(2ねんせい)

- たしざん・ひきざんのひっさんのれんしゅうをしましょう。
- 九九のあんしょうができるようにしましょう。
- まちがったもんだいはかならずけいさんしなおしましょう。
- じぶんでもんだいをつくってみましょう。

⑥ そのほか

- いえにあるドリルをするのもいいですね。
- じぶんで「べんきょうノート」をつくって、がくしゅうするのもいいですね。